

氏名	石井 敦子 (いしい あつこ)
職名	講師
専門分野	公衆衛生看護学、公共政策、健康政策
学歴	同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程(後期課程)修了
学位	博士(政策科学)同志社大学
担当科目	(学部)教養セミナー、家族と看護、公衆衛生看護活動論Ⅰ、公衆衛生看護方法論Ⅰ、公衆衛生看護方法論Ⅱ、在宅看護論、保健看護研究Ⅱ、保健看護管理演習、早期体験実習、地域連携実習、在宅看護実習、統合実習Ⅱ、家庭訪問実習、公衆衛生看護実習
研究テーマ	1. ヘルスプロモーションにおける市場環境整備に関する日米比較研究 2. 持続可能な保健医療福祉の制度・サービスに関する政策研究 3. コミュニティにおけるソーシャルキャピタル形成の実践的研究 4. 保健師基礎教育に関する研究
所属学会	日本公共政策学会、日本公衆衛生学会、日本健康福祉政策学会、日本保健医療社会学会、自治体学会
研究業績	<p><論文></p> <p>1. 石井敦子:民間主導型の健康政策ーボウルダーのLOHAS運動に学ぶー. 同志社政策学研究, 第12巻第2号, 167-181, 2011.</p> <p>2. 石井敦子, 岡本光代, 谷野多見子, 前馬理恵, 山田和子, 原田茂美, 神前一美, 内山薫:「保健師教育における技術項目と卒業時の到達度」の自己評価と地域看護実習の課題. 和歌山県立医科大学保健看護学部紀要, 9, 51-62, 2013. 他20編</p> <p><学会発表></p> <p>1. 石井敦子:健康日本21の推進体制と課題 ~産業界との連携に焦点をあてて~. 日本公共政策学会 2011年度研究大会, 2011. 6, 札幌市.</p> <p>2. 石井敦子, 市野弘:地域の古民家を活用したソーシャルキャピタル形成の試み. 第18回日本健康福祉政策学会, 2014. 11, 阿見町.</p> <p>3. 井上俊治, 石井敦子:国体開催における都道府県行政の政策的課題. 第28回自治体学会, 2014. 8, 高岡市.</p> <p>4. 石井敦子, 前田安衣梨, 岡田千穂, 奥地明菜, 平見有紗:生活困窮者の今日的課題と支援の動向. 第7回和歌山県立医科大学保健看護学会, 2015. 8, 和歌山市.</p> <p>5. 石井敦子, 波江野茂彦:在宅医療にみる死生観育成の課題. 第27回日本生命倫理学会年次大会, 2015. 11, 千葉市.</p>
メッセージ	<p><活動の紹介></p> <p>和歌山県看護教育機関連絡協議会会計 和歌山県内の福祉事業者、保健医療の関係者、行政関係者、地域づくりの実践家等で構成される研究会「地域ささえあいネットワーク」副代表 健康や介護、地域づくり等の論点でわかやま新報のコラム記事を執筆している。</p> <p><学生へのメッセージ></p> <p>地域には老若男女、病気や障がいを持っておられる方など、さまざまな人々の営みがあります。私のゼミでは、そのような「地域」を研究対象として、人々の暮らしにあるさまざま問題に向き合い、『豊かな人生と社会の探求』をテーマとしています。問題関心を共有する仲間たちとともに考え、調べ、議論し、書くというプロセスから研究手法を学ぶだけでなく、学びが人生を豊かにすることやより良い社会を創る力になることを感じとり、社会に貢献できる人材になってほしいと願っています。</p>
メールアドレス	atishii@wakayama-med.ac.jp